# ダイセキグループの事業

ダイセキグループは「環境保全」と資源循環を含む新たな価値を生み出す「環境創造」の2つを軸として、顧客に価値を提供して います。「オールダイセキ」でワンストップサービスを提供できるよう、グループ間の連携を強化しています。

# ダイセキグループの事業活動の全体像

グループ企業名	主要事業	役割·価値提供
ダイセキ	産業廃棄物収集運搬·中間処理	産業廃棄物の適正処理とリサイクルによる環境負荷の低減と 循環型社会の構築への貢献
ダイセキ環境ソリューション	汚染土壌浄化・BDF製造・PCB事業	建設工事で発生する汚染土壌の浄化やPCBの適正処理による 環境負荷の低減、BDF製造による循環型社会の構築への貢献
北陸ダイセキ	石油製品製造·廃油処理	なめらかなコンクリートを成形できるコンクリート離型剤の 製造販売、廃油リサイクルによる環境負荷の低減
ダイセキMCR	鉛リサイクル	鉛リサイクルによる環境負荷の低減と循環型社会の構築への貢献
システム機工	大型タンク洗浄	大型タンクの洗浄によるインフラ設備の保守と洗浄時に回収した 廃油のリサイクルによる循環型社会の構築への貢献
グリーンアローズ中部 グリーンアローズ九州	廃石膏ボードリサイクル	廃石膏ボードのリサイクルによる循環型社会の構築への貢献
杉本商事	一般廃棄物収集運搬・処分、リサイクル	一般廃棄物の適正処理とリサイクルによる環境負荷の低減と 循環型社会の構築への貢献
杉本紙業	古紙の収集運搬、リサイクル	古紙のリサイクルによる循環型社会の構築への貢献

# 今後の事業戦略の展望

**>P.31** 長期経営ビジョン VISION2030

ダイセキグループは今後以下のように事業戦略を策定し、VISION2030の達成に向け取り組みを進めます。 (2030年度までに売上高1,500億円、営業利益250億円、ROE15.0%を目指す)

## 新たな事業戦略の策定 -

## 既存事業

#### 国内エリア戦略

- ・既存事業所間連携による 希薄なエリアの濃密化
- ・新規事業拠点開発による新規 エリアへの進出

### 海外エリア戦略

• アジア市場への進出を 念頭に市場調査

### 技術·設備開発

- ・リサイクル率の上昇
- ・新規技術・設備導入による 取扱品目の拡大

#### グループ戦略

・人材交流を含めた連携強化 によるシナジーの拡大

#### 新規事業

## サーキュラーエコノミー戦略 • サーキュラーエコノミー型

ビジネスに必要な バリューチェーンの構築

# M&A戦略

- 「環境」「リサイクル」を キーワードとするM&A アライアンス戦略
- 異業種も含めた アライアンスの推進





# 2024 2030 (年度) ■ 既存事業 ■ 新規事業

売上高

# 事業概況



### 廃液・廃油・汚泥のリサイクル事業

産業廃棄物の収集運搬・中間処理とリサイクル製品の製造 販売を中心とする事業です。環境保全、カーボンニュートラ ル、サーキュラーエコノミーに貢献しています。



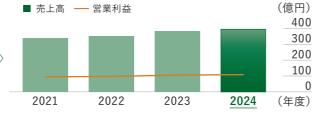
# 汚染土壌のリサイクル事業

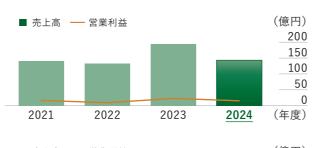
土壌汚染対策のコンサルティング、調査、分析、工事、処理を ワンストップで実施する事業です。製造・不動産・建設業の顧 客を環境保全の面から支援しています。

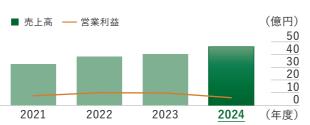


### 鉛のリサイクル事業

廃鉛バッテリーから鉛をリサイクルする事業です。CO₂排出を 抑制する国内初のLNGを使う還元炉と鉛精錬では世界初の 50 t 誘導加熱精錬炉で再生鉛を製造しています。







## 大型タンク清掃事業

大型タンク・配管・ピットなどの洗浄工事、タンク関連メンテナンス 工事を中心とする事業です。大型タンクに堆積した原油スラッジを 安全、短期間、安価に回収するCOW工法の技術を活用しています。



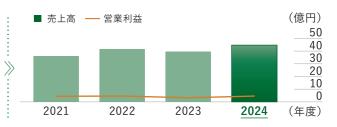
# 廃石膏ボードのリサイクル事業

廃石膏ボードのリサイクルや、一部再資源化した石膏粉から土 壌固化材を製造する事業です。排出元・リサイクラー・ユーザーが 一体となった共同事業体であり、安定的な事業基盤が強みです。

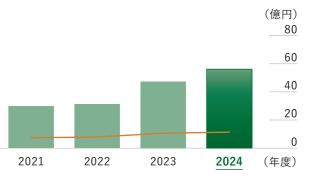


# その他資源のリサイクル事業

廃プラスチックを含む一般廃棄物の収集運搬、古紙段ボール 回収、バイオディーゼル燃料の製造販売等の事業です。2023年 度に杉本商事グループを子会社化し、一般廃棄物の取り扱い を開始しています。



■ 売上高 — 営業利益



※廃石膏ボードのリサイクル事業とその他資源のリサイクル事業を合算 したグラフです

39 40 DAISEKI INTEGRATED REPORT 2025

# 事業別の成長ストーリー

ダイセキグループが提供する6事業の環境ソリューションについて、2024年度時点での現在位置の振り返りと市場環境の状況、そ こで発揮できる強みや今後の成長戦略を紹介します。



# 廃液・廃油・汚泥のリサイクル事業

#### ■ 2024年度の振り返り

CDP高格付の顧客への営業活動が奏功し、売上高・利益共に過去最高を更新

#### ■ 市場環境

国内鉱工業生産が影響

## ■ 事業の強み

幅広い製造業等を支える顧客基盤、高い処理能力と技術力、法令遵守に よる顧客の信頼

#### ■ 今後の成長戦略

カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミーの需要取り込み



ダイセキ名古屋事業所

# 大型タンク清掃事業

#### ■ 2024年度の振り返り

高収益案件を前倒しで完了させ、売上高・経常利益共に過去最高を更新

# ■ 市場環境

大型タンクの稼働状況が影響

#### ■ 事業の強み

安全、短期間、安価に大型タンクを清掃できるCOW工法の技術をブラッシュアップ

# ■ 今後の成長戦略

ダイセキ連携と海外進出による業容拡大



システム機工の大型タンク清掃作業の様子



# 汚染土壌のリサイクル事業

# ■ 2024年度の振り返り

ダイセキと連携してコンサルティング営業比率を伸ばし、売上高・営業利益共に 計画を達成

### ■ 市場環境

設備投資、建設市況及び不動産取引の動向が影響

## ■ 事業の強み

コンサルティング能力の高さ、グループ連携によるワンストップサービスの展開

### ■ 今後の成長戦略

ダイセキとの連携、コンサルティング営業の強化、外部リソースの拡充



ダイセキ環境ソリューション弥富リサイクルセンター

# 廃石膏ボードのリサイクル事業

# ■ 2024年度の振り返り

入荷量は堅調な推移もコストアップで計画未達

## ■ 市場環境

石膏ボード市況の影響はあるが中長期では拡大見込み

## ■ 事業の強み

排出元・リサイクラー・ユーザーが一体となった共同事業体、 マテリアルリサイクルへの貢献

## ■ 今後の成長戦略

新規事業投資(静岡新工場)による業容拡大



グリーンアローズ中部の静岡新工場建設の様子

# 鉛のリサイクル事業

## ■ 2024年度の振り返り

堅調なLMEと円安により売上高・営業利益共に計画を達成

### ■ 市場環境

LME鉛相場と為替が影響

# ■ 事業の強み

環境対策に優れた設備での高純度の鉛のマテリアルリサイクル

# ■ 今後の成長戦略

同業他社に先行する環境対策による販売先ニーズを捉えた売上増



ダイセキMCR宇都宮リサイクルセンターの回転ガス熔解炉

# その他資源のリサイクル事業

# ■ 2024年度の振り返り

移設撤去事業の大型案件を獲得し、売上高は計画を達成

#### ■ 市場環境

一般廃棄物等の排出量が影響

## ■ 事業の強み

排出量の多い総合小売店の顧客、再生紙のエコマーク認定

# ■ 今後の成長戦略

廃プラスチック処理やバイオディーゼル製造の能力増強



杉本商事の工場内設備撤去工事

41